

飛込授業第17弾 津久見市立青江小学校3年生と学ぶ

やさしい言葉たくさん出たからよからまで。みんなが聞いていける言葉がなくなるとほしい

教室にあふれさせたい言葉、無くしたい言葉

・ありがとう・だいじょうぶ?のドンマイ
・ファイト・上手・うまい・いいね・手つだ
・おうか?・あかった・ごめんなさい
・いたたがきまず・ごちそうとまじした。
・かんばって・すこい・かんばろう・ゴール
・その考えいいね・やったね・どうしたの?してほいたい

3年生はとても元気が良く、直なお子さんが多いので、授業のスピードがどんどん上がり内容の濃い授業を行うことができました。

また、全体で交流する場面においては、友達の良い考えを積極的に取り入れるので、多くの子ども達はワークシートの枠からはみ出ても書いていました。また、一人になりそうな子どもの所へ、複数の子どもがそっと近づきながら対話を行っている姿を何度も見ました。日ごろから学級において何が大切かを理解し、自分を出せる安心な教室だからできるのでしょう。教室全体にとっても温かさを感じました。



NO.662 2021年12月 津久見市立青江小学校

黒板は私達のために

授業の主演は私達。だから、黒板もタブレットも私たちが発信するための道具だ。



NO.663 2021年12月 津久見市立青江小学校

一人をつくらない

学び合いをしながらも、周囲に目を配る。一人をつくらない。みんな成長するために。



NO.661 2021年12月 津久見市立青江小学校

頭がくっつく

学びが白熱してくると、次第に頭がくっついてくる。気持ちもつながる。



NO.660 2021年12月 津久見市立青江小学校

美しい挙手

指先まで集中し、天井を突き刺すように真っ直ぐに腕を挙げる。自信がみなぎる。

修了式に言われた言葉とそのために頑張ること。ふりかえり。

またいいお礼が今年度ののりをあげる
来年もよろしく...みんなにやさしくする
今年もありがとう...みんなに親近感にする
授業の感想...言われたらうれしい言葉を
20こ書いたから、毎日、5こ以上は使いた
たい。
チクタク言葉はできるだけ使いたいようにする。

さんまうをがんばるんちくこ
とばをゆがずやさしいことばを
い、ばいゆ。なにがなることばを
つたらすぐおぼえる。

いやなことかいいことかかんが
えたりしゅうちゅうしてかく
ことがだいたいだ。なあと
思いました。いいことを言われ
たらこころがほがほがする。